

同日選挙に関する参考資料

R6/4 加藤

朝来市の選挙実施状況

合併以来、市長選と議員選は6カ月ずれている

市長 初回 H17/5/8 直近 R3/4/25 任期満了 R7/5/7

議員 初回 H17/10/23 直近 R3/10/24 任期満了 R7/10/31

現在の日程になった経緯

合併協議会の議論の中で、市長選と議員選は別日程にすることが決定した。

※合併の期日について

当初の計画では「平成16年3月」で進んでいたが、合併協第21回で「平成17年3月31日合併」への変更案が出され、第24回で承認。最終的には、平成17年4月1日に合併

当初の議論・・・1年1カ月の在任特例を設定

協議41号 議会の議員の定数及び任期の取り扱いについて（合併協第9回）

合併後1年1カ月の在任特例※を設定。当時はH16/3の合併を想定していたので、H17/4までの任期を想定。

→ 原案決定（合併協第11回）

「在任特例を採用するにつきましては、合併の過渡期におきまして多くの決定事項もあり、なれた議員さんをもって対処した方がいいとの思いがあります。」（合併協第9回）

※市町村の合併の特例に関する法律

（議会の議員の在任に関する特例）

九条 市町村の合併に際し、合併関係市町村の議会の議員で当該合併市町村の議会の議員の被選挙権を有することとなるものは、合併関係市町村の協議により、次に掲げる期間に限り、引き続き合併市町村の議会の議員として在任することができる。[...]

一 新たに設置された合併市町村にあつては、市町村の合併後二年を超えない範囲で当該協議で定める期間

合併期日延長後の議論・・・7カ月の在任特例で決定

協議 105 号 議会の議員の定数及び任期の取り扱いについて（合併協第 25 回）
合併期日が H17/3/31 に変更されたことに伴い、在任特例を H18/4/30 まで設定
→ 委員から修正案が提出（第 26 回）

105 号修正案（第 27 回）

在任特例を 7 カ月に短縮し、H17/10/31 までとする。

「9 月定例議会における合併関係 4 町の最終決算認定の議決をもって、旧町の議会議員としての責務を全うした後で、区切りの良い日とした。」

→ 修正案を可決

同日選挙への移行方法

長の自主辞職・・・現実的でない

4 月に当選した長が直後の 10 月に辞職する。

・その直後の同時選挙で辞めた市長が再選した場合、公職選挙法 259 条の 2 の規定により、新市長の任期はやはり 3 年半後の 4 月までになってしまい、再びずれる。

・もし 10 月に市長が辞職し、その直後の選挙で別の人物が市長に当選すればその後の同時選挙は保たれるが、そんな想定で市長が辞職することは考えづらい。

公職選挙法

（地方公共団体の長の任期の起算の特例）

第二百五十九条の二 地方公共団体の長の職の退職を申し出た者が当該退職の申立てがあつたことにより告示された地方公共団体の長の選挙において当選人となつたときは、その者の任期については、当該退職の申立て及び当該退職の申立てがあつたことにより告示された選挙がなかつたものとみなして前条の規定を適用する。

所沢市と鎌倉市はこの件に関して規制改革の提案を 2014 年に出しているが、却下されている。

https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/shiseijoho/gyoseikaikaku/seisak_20120703153055425.html

議会の自主解散・・・するとしたらこの方法

10月の任期満了前の春に議会が自主解散する。

解散できる根拠は「地方公共団体の議会の解散に関する特例法」。出席議員の80%以上の賛成が要件（議長も評決に加わる）

地方公共団体の議会の解散に関する特例法

第二条 地方公共団体の議会は、当該議会の解散の議決をすることができる。

2 前項の規定による解散の議決については、議員数の四分の三以上の者が出席し、その五分の四以上の者の同意がなければならない。

3 第一項の議決があつたときは、当該地方公共団体の議会は、その時において解散するものとする。

朝来市の場合、議員数18人の80%=14.4→15人以上の賛成で成立する。

メリットとデメリット

メリット①経費削減

合併協第10回 「同時選挙と個別選挙の差は約1,200万円」

H29/3/9 予算総務分科会「700～800万円」

メリット②投票率向上

名張市議会報告会報告参照

デメリット①任期が半年短くなる

「4年間の市民に対する責任は経費だけの問題ではない。任期を務めるのがまず議員の第一であり、議員在日期间に対する権利と責任についての議論が必要である。」（豊岡市議アンケートから）

デメリット②再度ずれる可能性

H23/9/12 淵本議員一般質問

多次市長「ただ1つ、市議会の皆さんは20名であります。市長は1人でありますから、仮に同一選挙がいつの時期にあったか、それは別にしましても、あったとしても、市長が病気で倒れたり、あるいは不幸にして亡くなってしまったというようなことがあった場合には、またぞろそういったことの問題が、御議論されることがあるんじゃないかと思っております。」

他自治体の状況

県内状況

兵庫県内 16 市町は同日選挙、25 市町は別日選挙

2000 年以降に別日から同日になったのは、明石市、加西市、上郡町の 3 市町。

明石市…花火大会事故の責任を取って市長が辞職して以後、2003 年から同日化

加西市…市政混乱で 2007 年 4 月に市議選、6 月に市長選を実施。その後 90 日特例※を用い、2011 年から 5 月に統一

上郡町…2013 年に町政混乱で町議会が解散、および町長が辞職しその後同日化

※90 日特例

公職選挙法第三十四条の二

同一の地方公共団体の議会の議員及び長のうち一方の任期が他方の任期満了の日前 90 日以内に満了する場合に、議員の任期満了による一般選挙と長の任期満了による選挙を同時に行うことができる。

三重県名張市 … 同日化を実施

もともと市長選挙は 4 月、議員選は同年 8 月。議員定数 18

H30/3 解散決議を上程 → 賛成 12, 反対 7 で 4/5 が達成できず否決

R2/9/23 議会改革特別委員会で議論 → 全議員 18 人のうち 15 人が賛成の意向

R4/3/10 自主解散議案を上程 → 全議員 18 名が賛成 → 解散が成立

R4/4/17 同日選挙を実施

効果：①選挙費用で約 1,800 万円の減 ②投票率向上※

※名張市 R4 議会報告会報告

名張市議会が自主解散 市長選と同日選に、経費削減

<https://www.sankei.com/article/20220310-6TBHT5XBZRPQZE2LRCIHJERZBM/>

令和4年度 議会報告会 ～ 議会活動報告 ～

<https://www.city.nabari.lg.jp/s077/150/100/030/R4shiryo.pdf>

三重県伊賀市…同日化を実施

もともと市長選が11月、議員選が翌年3月。議員定数22

R2/10 「伊賀市議会解散に関する決議について」が賛成13, 反対11で否決

R4 地域意見交換会

R5/10 「伊賀市議会議員一般選挙を伊賀市長選挙に併せて同時に執行するための措置を講ずる決議について」が賛成19, 欠1, 退1で可決

R6/11 同日選挙予定

伊賀市議会議員一般選挙を伊賀市長選挙に併せて同時に執行するための措置を講ずる決議

<https://www.city.iga.lg.jp/cmsfiles/contents/0000011/11555/hatugi10.pdf>

市長選との同日選めざし決議案可決 伊賀市議会、自主解散を想定

<https://www.asahi.com/articles/ASRBK75Y3RBKONFB00K.html>

効果：約3200万円の経費削減※

※上野西部地区住民自治協議会意見交換会会議録

<https://www.city.iga.lg.jp/cmsfiles/contents/0000010/10208/050209uenoseibu.pdf>

鹿児島県阿久根市…同日化を否決

市長選12月。議員選が翌年4月。定数14。

R4/6 議会 陳情2件を受理（9月にも追加で1件受理）→特別委員会を設置

陳情第10号 阿久根市議会議員選挙を阿久根市長選挙と同日に実施することを求める
陳情

陳情第11号 市議会議員選挙と市長選挙を同時選挙とするために行う市議会の自主解散を求める陳情

陳情第 15 号 市議会議員選挙と市長選挙を同日選挙とするために市議会の自主解散を
求める陳情

R4/6～9 市議会議員選挙の実施時期に関する調査特別委員会

7 回に渡って議論

<https://www.city.akune.lg.jp/shiseijoho/gikai/iinkaikiroku/2998.html>

→陳情 3 件とも採択

R4/9 議会 陳情 3 件を採択

R4/12 議会 「阿久根市議会の解散に関する決議」賛成 6 反対 5 で否決（要件は賛成 9）

豊岡市→同日化を見送り

長選挙は 4 月、議員選挙は同年 10 月。定数 24。

R4/11 連合区長会に意見集約を依頼

「市長・市議会議員選挙の同日選挙について」「議員定数について」

R5/5 集約結果を受理

同日選挙が望ましい 82.2%(291 区)、現在のままでよい 16.4%(58 区)

R6/3 全議員の意見を集約 → 賛成 13, 反対 9

3/25 議運で、80%要件（20 人）を満たさないため見送ると決定

R6/3-4 本結果に対する意見を募集

議会改革に係る市民アンケート結果

<https://www.city.toyooka.lg.jp/shigikai/1005841/1026694/index.html>

市長・市議会議員の同時選挙について

<https://www.city.toyooka.lg.jp/shigikai/1029130/index.html>

豊岡市長・市議選の同日実施、見送りへ 25 年予定 一部の市議が任期途中の解散に難色

<https://www.kobe-np.co.jp/news/tajima/202403/0017475203.shtml>